

目 次

第1 調査の概要

| | |
|------------------|---|
| 1 調査の目的..... | 3 |
| 2 調査の対象..... | 3 |
| 3 調査の基準日 | 3 |
| 4 調査事項 | 3 |
| 5 調査方法 | 3 |
| 6 調査実施体制 | 3 |
| 7 根拠規程 | 3 |
| 8 調査検討会の設置..... | 4 |
| 9 集計の対象..... | 4 |
| 10 調査報告書の構成..... | 5 |
| 11 利用上の注意..... | 5 |
| 12 結果の公表..... | 6 |

第2 調査結果の概要

| | |
|------------------------|----|
| 序 | 9 |
| 1 東京都の世帯と人口 | 9 |
| 2 世帯と人口の推移..... | 10 |
| 3 平均世帯人員の推移 | 11 |
| 4 標本の抽出及び一部結果の推計 | 12 |

第1部 世帯と世帯員の状況

第1章 集計対象者の性・年齢階級及び地域

| | |
|----------------------|----|
| 1 集計対象者の性・年齢階級 | 13 |
| 2 地域 | 14 |

第2章 世帯の状況

| | |
|-------------------------------|----|
| 1 世帯人員・世帯構成..... | 15 |
| (1) 世帯人員一過去調査との比較 | 15 |
| (2) 世帯構成（世代別）一過去調査との比較 | 15 |
| 2 子供のいる世帯..... | 16 |
| (1) 18歳未満の子供の有無一過去調査との比較..... | 16 |
| (2) 6歳未満の子供の有無一過去調査との比較..... | 16 |
| 3 高齢者のいる世帯 | 17 |

| | |
|--|----|
| (1) 65 歳以上の高齢者の有無－過去調査との比較、世帯類型..... | 17 |
| 4 単独世帯 | 18 |
| (1) 単独世帯一性・年齢階級別..... | 18 |
| 5 手帳取得者のいる世帯 | 18 |
| (1) 手帳取得者の有無（身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳） －平成 28 年度調査との比較..... | 18 |
| 6 要介護・要支援認定を受けている人のいる世帯..... | 19 |
| (1) 要介護・要支援認定を受けている人の有無－平成 28 年度調査との比較..... | 19 |
| 7 生活保護受給世帯..... | 20 |
| (1) 生活保護受給の有無－過去調査との比較..... | 20 |
| 8 年金・恩給を受給している世帯 | 21 |
| (1) 年金・恩給受給の有無－世帯類型（65 歳以上の高齢者がいる世帯）別..... | 21 |

第3章 世帯員の状況

| | |
|--------------------------------------|----|
| 1 世帯員の年齢階級の推移－過去調査からの比較..... | 23 |
| 2 配偶者の状況－性・年齢階級別、平成 28 年度調査との比較..... | 24 |
| 3 就学・保育等の状況[複数回答]－性別 | 25 |
| 4 就業の状況..... | 26 |
| (1) 就業者一性・年齢階級別 | 26 |
| (2) 世帯員の勤め先での呼称一性・年齢階級別 | 27 |
| (3) 世帯員の従業する企業等の従業者数一性・年齢階級別 | 28 |

第4章 住宅の状況

| | |
|---|----|
| 1 住宅の種類..... | 29 |
| (1) 住宅の種類－所有関係別 | 29 |
| (2) 住宅の種類－地域別、平成 28 年度調査との比較 | 30 |
| (3) 住宅の種類－世帯類型（18 歳未満の子供、高齢者の有無）別 | 31 |
| (4) 住宅の種類－世帯収入別 | 32 |
| 2 居住室数－過去調査との比較..... | 33 |
| 3 住宅の床面積－過去調査との比較 | 34 |
| 4 居住開始時期 | 35 |
| (1) 居住開始時期－地域別 | 35 |
| (2) 居住開始時期－住宅の種類別 | 36 |
| 5 住宅ローン | 37 |
| (1) 住宅ローンの有無－地域別 | 37 |
| (2) 住宅ローンの有無－世帯収入（年間収入）別..... | 38 |

| | |
|-------------------------------------|----|
| 6 家賃・間代・地代（月額） | 39 |
| (1) 家賃・間代・地代（月額）－過去調査との比較、地域別 | 39 |
| 7 家賃・間代・地代（月額）－住宅の種類別 | 40 |

第5章 経済の状況

| | |
|---|----|
| 1 世帯収入の種類〔複数回答〕・主な世帯の収入源 | 41 |
| (1) 主な世帯の収入源－世帯類型（子供、高齢者、障害者手帳取得者（身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳））別 | 42 |
| 2 世帯の年間収入 | 43 |
| (1) 世帯の年間収入－世帯類型別、過去調査との比較 | 43 |
| (2) 世帯の年間収入－就業状況別、過去調査との比較 | 44 |
| 3 生計中心者の状況 | 45 |
| (1) 生計中心者（世帯主）の主な世帯収入の種類－性・年齢階級別 | 45 |
| (2) 生計中心者（世帯主）の年間収入－性・年齢階級別 | 46 |
| 4 世帯の就業の状況 | 47 |
| (1) 世帯業態（就業状況別）－過去調査との比較 | 47 |
| 5 1か月の育児にかかった費用－6歳未満の子供の人数、世帯の年間収入別 | 48 |

第6章 単独世帯の状況

| | |
|--|----|
| 1 単独世帯の年齢階級－過去調査との比較 | 49 |
| 2 単独世帯の就業の状況 | 50 |
| (1) 単独世帯の就業状況－過去調査との比較、性・年齢階級別 | 50 |
| 3 単独世帯の就労の形態－性・年齢階級別、平成28年度調査との比較 | 51 |
| 4 単独世帯の経済の状況 | 52 |
| (1) 単独世帯の年間収入－性・年齢階級別、平成28年度調査との比較 | 52 |
| 5 単独世帯の住居の状況 | 53 |

第7章 夫婦の状況

| | |
|------------------------------|----|
| 1 夫婦の年齢階級 | 55 |
| 2 夫婦の就業の状況 | 55 |
| (1) 夫婦の就業の状況－夫、妻の年齢階級別 | 56 |
| (2) 夫の仕事の種類－夫の年齢階級別 | 57 |
| (3) 妻の仕事の種類－妻の年齢階級別 | 58 |

第8章 子供の状況

| | | |
|---|-------------------------------------|----|
| 1 | 子供の性・年齢階級、子供がいる世帯－過去調査との比較..... | 59 |
| 2 | 子供の年齢階級－世帯類型(18歳未満の子供がいる世帯)別..... | 60 |
| 3 | 就学・保育等の状況[複数回答]－性・年齢階級別、世帯類型別 | 61 |

第9章 手帳取得者の状況

| | | |
|-----|--|----|
| 1 | 手帳の取得状況－性・年齢階級別、過去調査との比較..... | 63 |
| 2 | 手帳取得者の就業の状況 | 64 |
| (1) | 手帳取得者の就業状況－性・年齢階級別、手帳の取得状況別、全世帯員との比較、過去調査との比較. | 64 |
| (2) | 手帳取得者の就労の形態－性別 | 65 |

第10章 高齢者の状況

| | | |
|---|-------------------------------|----|
| 1 | 高齢者の状況－性・年齢階級別、過去調査との比較 | 67 |
| 2 | 高齢者の就業の状況－性・年齢階級別 | 68 |

第11章 介護等の状況

| | | |
|-----|---|----|
| 1 | 介護等が必要な人がいる世帯の状況..... | 69 |
| (1) | 介護等が必要な人の有無 | 69 |
| (2) | 介護等が必要な人の有無－世帯類型別..... | 69 |
| 2 | 介護等が必要な人の状況 | 70 |
| (1) | 介護等が必要な人の状況－性・年齢階級別 | 70 |
| (2) | 介護等が必要な人の状況（必要となった主な理由、状態、期間） | 71 |
| (3) | 介護等が必要になった主な理由－性・年齢階級別 | 72 |
| (4) | 介護等が必要になった主な理由－世帯類型（高齢者、要介護・要支援認定、手帳取得者の有無）別 | 73 |
| (5) | 介護等が必要になった主な理由－介護等が必要な人の状態別 | 74 |
| (6) | 介護等が必要な人の状態－介護等を必要とするようになってからの期間別..... | 74 |
| 3 | 介護等をしている人の状況 | 75 |
| (1) | 介護等をしている人の有無及び続柄（同居、別居、事業者） | 75 |
| (2) | 介護等をしている人の続柄..... | 76 |
| (3) | 主に介護等をしている人の続柄－介護等が必要な人の状態別 | 77 |
| (4) | 主に介護等をしている人（同居）の続柄－介護等をしている人の性・年齢階級別..... | 78 |
| (5) | 介護等による影響の有無 | 79 |
| (6) | 介護等による影響の有無（同居）[複数回答]－介護等をしている人の性・年齢階級（同居）別..... | 80 |
| (7) | 介護等による影響の有無－介護等をしている人の続柄（同居） | 81 |

第12章 生活保護受給世帯の状況

| | |
|--|----|
| 1 生活保護受給世帯 | 83 |
| (1) 生活保護受給世帯の世帯主の年齢階級（20歳区分）別－平成28年度調査との比較 | 83 |
| (2) 生活保護受給世帯の世帯類型（18歳未満の子供の有無）－全世帯、過去調査との比較 | 83 |
| (3) 生活保護受給世帯の世帯類型（65歳以上の高齢者の有無）－全世帯、過去調査との比較 | 84 |
| 2 生活保護受給世帯の住居の状況..... | 84 |
| (1) 生活保護受給世帯の住居の種類－全世帯、平成28年度調査との比較 | 84 |
| 3 生活保護受給世帯の生計中心者（世帯主）の就業状況 | 85 |
| (1) 生活保護受給世帯の生計中心者（世帯主）の就業状況－性・年齢階級別、全世帯との比較..... | 85 |

第2部 福祉のまちづくり等に関する実態と意識

第1章 東京の福祉のまちづくり

| | |
|---|-----|
| 1 東京の福祉のまちづくりの印象 | 89 |
| (1) 東京のまちにおける施設や設備のバリアフリー化の状況とバリアフリー化が進んだ点 | 89 |
| ア 東京のまちにおける施設や設備のバリアフリー化の状況－性・年齢階級別 | 90 |
| イ 東京のまちにおける施設や設備のバリアフリー化の状況－地域別 | 91 |
| ウ 東京のまちにおける施設や設備のバリアフリー化の状況－外出時グループ別 | 92 |
| (2) 車いす使用者等の駐車スペースの利用状況等の印象 | 93 |
| ア 車いす使用者等の駐車スペースの利用状況等の印象－性・年齢階級別 | 94 |
| イ 車いす使用者等の駐車スペースの利用状況等の印象－地域別 | 95 |
| ウ 車いす使用者等の駐車スペースの利用状況等の印象－外出時グループ別 | 96 |
| 2 福祉のまちづくりで特に重点的に取り組む必要があるもの〔複数回答〕－平成28年度調査との比較 ... | 97 |
| (1) 福祉のまちづくりで特に重点的に取り組む必要があるもの〔複数回答〕－性・年齢階級別 | 98 |
| (2) 福祉のまちづくりで特に重点的に取り組む必要があるもの〔複数回答〕－外出時グループ別 | 99 |
| (3) 福祉のまちづくりで特に重点的に取り組む必要があるもの〔複数回答〕 －外出時の障害別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別 | 100 |

第2章 日常よく出かけるところに着くまでのバリア

| | |
|---|-----|
| 1 外出時の状況等 | 101 |
| (1) 外出時の状況等（外出時の障害の有無）－性・年齢階級別 | 102 |
| (2) 外出時の状況等（何らかの支援や理解の必要性の有無）－性・年齢階級別 | 103 |
| (3) 外出時の状況等（外出時の乳幼児連れの有無）－性・年齢階級別 | 104 |
| (4) 外出時の状況等（妊娠の有無）－年齢階級別 | 105 |
| 2 外出頻度 | 106 |
| (1) 外出頻度の変化－性・年齢階級別 | 107 |

| | |
|---|-----|
| 3 日常よく出かけるところに着くまでのバリアー過去調査との比較..... | 108 |
| (1) 日常よく出かけるところに着くまでのバリアの有無－外出時グループ別 | 109 |
| (2) 日常よく出かけるところに着くまでのバリアの有無－性・年齢階級別..... | 110 |
| (3) 日常よく出かけるところに着くまでのバリアの箇所〔複数回答〕 | 111 |
| ア 日常よく出かけるところに着くまでのバリアの箇所〔複数回答〕－地域別 | 112 |
| イ 日常よく出かけるところに着くまでのバリアの箇所〔複数回答〕－外出時グループ別 | 113 |
| (4) 道路で整備が必要なこと〔3つまでの複数回答〕－平成28年度調査との比較 | 114 |
| ア 道路で整備が必要なこと〔3つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 | 115 |
| イ 道路で整備が必要なこと〔3つまでの複数回答〕－外出時グループ別 | 116 |
| ウ 道路で整備が必要なこと〔3つまでの複数回答〕 | |
| －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別..... | 117 |
| (5) バリアフリー化を重点的に進める必要がある道路〔2つまでの複数回答〕 | 118 |
| ア バリアフリー化を重点的に進める必要がある道路〔2つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 ... | 119 |
| イ バリアフリー化重点的に進める必要がある道路〔2つまでの複数回答〕 | |
| －外出時グループ別..... | 120 |
| ウ バリアフリー化を重点的に進める必要がある道路〔2つまでの複数回答〕 | |
| －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別..... | 121 |
| (6) 公園で整備が必要なこと〔3つまでの複数回答〕－平成28年度調査との比較 | 122 |
| ア 公園で整備が必要なこと〔3つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 | 123 |
| イ 公園で整備が必要なこと〔3つまでの複数回答〕－外出時グループ別 | 124 |
| ウ 公園で整備が必要なこと〔3つまでの複数回答〕 | |
| －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別..... | 125 |
| (7) 鉄道の駅で整備が必要なこと〔複数回答〕 | 126 |
| ア 鉄道の駅で整備が必要なこと〔複数回答〕－性・年齢階級別 | 127 |
| イ 鉄道の駅で整備が必要なこと〔複数回答〕－外出時グループ別 | 128 |
| ウ 鉄道の駅で整備が必要なこと〔複数回答〕 | |
| －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別..... | 129 |
| (8) 鉄道の駅のトイレで整備が必要なこと〔複数回答〕 | 130 |
| ア 鉄道の駅のトイレで整備が必要なこと〔複数回答〕－性・年齢階級別 | 131 |
| イ 鉄道の駅のトイレで整備が必要なこと〔複数回答〕－外出時グループ別..... | 132 |
| ウ 鉄道の駅のトイレで整備が必要なこと〔複数回答〕 | |
| －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別..... | 133 |
| (9) 電車の車両で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕 | 134 |
| ア 電車の車両で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 | 135 |
| イ 電車の車両で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕－外出時グループ別 | 136 |
| ウ 電車の車両で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕 | |
| －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別 | 137 |

| | |
|---|-----|
| (10) バス乗り場で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕 | 138 |
| ア　バス乗り場で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 | 139 |
| イ　バス乗り場で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕－外出時グループ別 | 140 |
| ウ　バス乗り場で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕 －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別 | 141 |
| (11) バスの車両で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕 | 142 |
| ア　バスの車両で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 | 143 |
| イ　バスの車両で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕－外出時グループ別 | 144 |
| ウ　バスの車両で整備が必要なこと〔2つまでの複数回答〕 －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別 | 145 |

第3章 建築物のバリア

| | |
|---------------------------|-----|
| 1　各施設の利用の有無－平成28年度調査との比較 | 147 |
| (1) 各施設の利用の有無－外出時グループ別 | 148 |
| 2　各施設の整備状況に関する意識 | 150 |
| (1) 官公庁施設の整備状況に関する意識 | 150 |
| (2) 病院や診療所の整備状況に関する意識 | 151 |
| (3) 飲食店の整備状況に関する意識 | 152 |
| (4) コンビニエンスストアの整備状況に関する意識 | 153 |
| ア　各施設の整備状況に関する意識－外出時グループ別 | 154 |

第4章 住宅のバリア

| | |
|--|-----|
| 1　現在の住宅でのバリアの有無－平成28年度調査との比較、住宅の建て方別 | 163 |
| (1) 現在の住宅でのバリアの有無（一戸建て）－性・年齢階級別 | 164 |
| (2) 現在の住宅でのバリアの有無（共同住宅）－性・年齢階級別 | 165 |
| (3) 現在の住宅でのバリアの有無－住宅の種類別 | 166 |
| 2　現在の住宅でのバリアの箇所 | 167 |
| (1) 現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕－平成28年度調査との比較 | 167 |
| ア　現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕－性・年齢階級別 | 168 |
| イ　現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕 －世帯類型（6歳未満の子供、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別 | 169 |
| (2) 現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕－平成28年度調査との比較 | 170 |
| ア　現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕－性・年齢階級別 | 171 |
| イ　現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕 －世帯類型（6歳未満の子供、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別 | 172 |

第5章 まちの中での情報提供

| | | |
|-----|---|-----|
| 1 | まちの中の案内標示などの整備状況に関する意識－過去調査との比較 | 173 |
| (1) | まちの中の案内標示などの整備状況に関する意識－性別、年齢階級別、地区別 | 174 |
| (2) | まちの中の案内標示などの整備状況に関する意識－外出時グループ別 | 175 |
| 2 | まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕 | |
| | －過去調査との比較 | 176 |
| (1) | まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕 | |
| | －性・年齢階級別、地域別 | 177 |
| (2) | まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕 | |
| | －外出時の障害の有無別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別 | 178 |

第6章 ユニバーサルデザイン

| | | |
|-----|-------------------------|-----|
| 1 | ユニバーサルデザインの認知度－過去調査との比較 | 179 |
| (1) | ユニバーサルデザインの認知度－性・年齢階級別 | 180 |
| (2) | ユニバーサルデザインの認知度－外出時グループ別 | 181 |

第7章 ソフト面でのバリアフリー（心のバリアフリー）

| | | |
|-----|---|-----|
| 1 | 外出時に困っている人に手助けをした経験 | 183 |
| (1) | 外出時に困っている人を見かけたり、出会ったりした経験の有無－過去調査との比較 | 183 |
| | ア 外出時に困っている人を見かけたり、出会ったりした経験の有無－性・年齢階級別 | 184 |
| (2) | 困っている人を見かけたときに自分がとった行動－過去調査との比較 | 185 |
| | ア 困っている人を見かけたときに自分がとった行動－性・年齢階級別 | 186 |
| (3) | 困っている人にした手助けの内容〔複数回答〕－平成28年度調査との比較 | 187 |
| | ア 困っている人にした手助けの内容〔複数回答〕－外出先で困っている人を見かけたときの行動別 | 188 |
| | イ 困っている人にした手助けの内容〔複数回答〕－性・年齢階級別 | 189 |
| (4) | 困っている人を見かけたときに何もしなかった理由－平成28年度調査との比較 | 190 |
| | ア 困っている人を見かけたときに何もしなかった理由－性・年齢階級別 | 191 |
| 2 | 外出先で誰かの手助けを必要と感じた経験 | 192 |
| (1) | 外出時に誰かの手助けを必要と感じた経験の有無－過去調査との比較 | 192 |
| | ア 外出時に誰かの手助けを必要と感じた経験の有無－性・年齢階級別 | 193 |
| | イ 外出時に誰かの手助けを必要と感じた経験の有無－外出時グループ別 | 194 |
| | ウ 外出時に誰かの手助けを必要と感じた経験の有無 | |
| | －外出時の障害別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別 | 195 |
| (2) | 誰かの手助けを必要と感じたときに、必要とした手助けの内容〔複数回答〕 | |
| | －平成28年度調査との比較 | 196 |

| | |
|---|-----|
| ア 誰かの手助けを必要と感じたときに、必要とした手助けの内容〔複数回答〕一性・年齢階級別 | 197 |
| イ 誰かの手助けを必要と感じたときに、必要とした手助けの内容〔複数回答〕一外出時グループ別 .. | 198 |
| ウ 誰かの手助けを必要と感じたときに、必要とした手助けの内容〔複数回答〕 | |
| 一外出時の障害別、外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別 | 199 |
| 3 心のバリアフリーの認知度 | 200 |
| (1) 心のバリアフリーの認知度一性・年齢階級別..... | 201 |
| (2) 心のバリアフリーの認知度一外出時グループ別 | 202 |
| 4 心のバリアフリーの推進のために効果的だと思う取組〔複数回答〕一平成 28 年度調査との比較..... | 203 |
| (1) 「心のバリアフリーに向けた取組の強化」の目指すべき将来像の実現のため 効果的だと思う取組〔複数回答〕一性・年齢階級別、地域別 | 204 |

第8章 地域福祉

| | |
|--|-----|
| 1 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕一平成 28 年度調査との比較 | 205 |
| (1) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕一地域別 | 206 |
| (2) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕一性・年齢階級別 | 207 |
| (3) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕 | |
| 一世帯類型（6 歳未満の子供、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別 | 208 |
| (4) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕一居住開始時期別 | 209 |
| (5) 地域の中で困ったときに相談したり、頼ったりできる人〔複数回答〕一住宅の種類別 | 210 |
| 2 災害時要配慮者への協力意向..... | 211 |
| (1) 災害発生時に要配慮者に対して協力できるか・協力できること一平成 28 年度調査との比較 | 211 |
| ア 災害発生時に要配慮者に対して協力できるか一性・年齢階級別 | 212 |
| イ 災害発生時に要配慮者に対して協力できるか一地域別 | 213 |
| ウ 災害発生時に要配慮者に対して協力できるか一世帯類型（6 歳未満の子供、65 歳以上の 高齢者、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別..... | 214 |
| エ 災害発生時に要配慮者に対して協力できること〔複数回答〕一性・年齢階級別 | 215 |
| 3 1 年間に行った活動の状況と今後の活動意向 | 216 |
| (1) 1 年間に行った活動の状況と活動内容〔複数回答〕一平成 28 年度調査との比較 | 216 |
| ア 1 年間に行った活動の状況〔複数回答〕一性・年齢階級別 | 217 |
| (2) 今後の活動意向と参加したい活動の内容〔複数回答〕一平成 28 年度調査との比較..... | 218 |
| ア 今後の活動意向〔複数回答〕一性・年齢階級別..... | 219 |
| 4 社会的孤立..... | 220 |
| (1) 孤独を感じたことがあるか | 220 |
| ア 孤独を感じたことがあるか一性・年齢階級別 | 221 |
| イ 孤独を感じたことがあるか一世帯類型別、就業状況別、外出頻度別 | 222 |
| (2) 孤独を感じるとき〔複数回答〕 | 223 |

| | |
|---|-----|
| ア 孤独を感じるとき〔複数回答〕一性・年齢階級別..... | 224 |
| イ 孤独を感じるとき〔複数回答〕一世帯類型別、就業状況別、外出頻度別..... | 225 |
| 5 地域共生社会 | 226 |
| (1) 地域共生社会の認知度..... | 226 |
| ア 地域共生社会の認知度一性・年齢階級別 | 227 |
| (2) 地域共生社会の担い手についての認知度..... | 228 |
| ア 地域共生社会の担い手についての認知度一性・年齢階級別 | 229 |
| 6 福祉人材対策 | 230 |
| (1) 福祉・介護の仕事に対するイメージとそのイメージを抱いた理由〔複数回答〕 －平成28年度調査との比較 | 230 |
| ア 福祉・介護の仕事に対するイメージ一性・年齢階級別..... | 231 |
| イ 福祉・介護の仕事に対するイメージ －福祉・介護の仕事に対するイメージを抱いた理由〔複数回答〕別 | 232 |
| ウ 福祉・介護の仕事に対するイメージを抱いた理由〔複数回答〕一性・年齢階級別 | 233 |
| (2) 福祉・介護の仕事に対するマイナスイメージの改善方法〔複数回答〕 －平成28年度調査との比較 | 234 |
| ア 福祉・介護の仕事に対するマイナスイメージの改善方法〔複数回答〕一性・年齢階級別 | 235 |
| イ 福祉・介護の仕事に対するマイナスイメージの改善方法〔複数回答〕 －福祉・介護の仕事に対するイメージを抱いた理由〔複数回答〕別 | 236 |
| (3) 「TOKYO福祉のお仕事アンバサダー」の認知度一性・年齢階級別 | 237 |
| ア 「TOKYO福祉のお仕事アンバサダー」の認知度 －福祉・介護の仕事に対するイメージを抱いた理由別 | 238 |

第9章 子育て支援

| | |
|--|-----|
| 1 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔3つまでの複数回答〕 －平成28年度調査との比較 | 239 |
| (1) 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔3つまでの複数回答〕 －性・年齢階級別 | 240 |
| (2) 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔3つまでの複数回答〕－地域別 | 241 |
| (3) 子育てをする上で住宅の周りの環境として重要と思うこと〔3つまでの複数回答〕 －世帯類型（子供の有無）別 | 242 |
| 2 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているか－過去調査との比較 | 243 |
| (1) 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているか－性・年齢階級別 | 244 |
| (2) 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているか－地域別 | 245 |
| (3) 現在の住宅の周りの環境は子育てをする上で適しているか－世帯類型（子供の有無）別 | 246 |
| 3 子育て支援のために有効と思うこと〔3つまでの複数回答〕－平成28年度調査との比較 | 247 |
| (1) 子育て支援のために有効と思うこと〔3つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 | 248 |

| | |
|--|-----|
| (2) 子育て支援のために有効と思うこと〔3つまでの複数回答〕 －世帯類型（3・6・18歳未満の子供の有無）別 | 249 |
| (3) 子育て支援のために有効と思うこと〔3つまでの複数回答〕－妊娠の有無（女性のみ）別 | 250 |
| 4 児童虐待の通告義務の認知度－過去調査との比較 | 251 |
| (1) 児童虐待の通告義務の認知度－性・年齢階級別 | 252 |
| (2) 児童虐待の通告義務の認知度－世帯類型（3歳・6歳・18歳未満の子供の有無）別 | 253 |

第10章 障害者支援

| | |
|---|-----|
| 1 東京都障害者差別解消条例の認知度 | 255 |
| (1) 東京都障害者差別解消条例の認知度－性・年齢階級別 | 256 |
| (2) 東京都障害者差別解消条例の認知度 －世帯類型（6歳未満の子供、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別 | 258 |
| 2 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔3つまでの複数回答〕－平成28年度調査との比較 | 260 |
| (1) 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔3つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 | 261 |
| (2) 障害者の一般就労へ向けた企業などの取組〔3つまでの複数回答〕 －身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳の取得状況別 | 262 |
| 3 重要だと思う障害者支援策〔3つまでの複数回答〕－平成28年度調査との比較 | 263 |
| (1) 重要だと思う障害者支援策〔3つまでの複数回答〕－性・年齢階級別 | 264 |
| (2) 重要だと思う障害者支援策〔複数回答〕 －身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳の取得状況別 | 265 |

第11章 生活困窮者支援

| | |
|---|-----|
| 1 生活水準の変化 | 267 |
| (1) 生活水準の変化－性・年齢階級別 | 267 |
| (2) 生活水準の変化－就業状況別 | 268 |
| 2 生活困窮者への支援制度の認知度と生活困窮の場合の利用意向 | 269 |
| (1) 生活困窮者への支援制度（生活保護）の認知度と生活困窮の場合の利用意向－性・年齢階級別 | 270 |
| (2) 生活困窮者への支援制度（生活保護）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －就業状況別、生活水準の変化別、世帯の年間収入別 | 271 |
| (3) 生活困窮者への支援制度（生活困窮者自立支援制度）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －性・年齢階級別 | 272 |
| (4) 生活困窮者への支援制度（生活困窮者自立支援制度）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －就業状況別、生活水準の変化別、世帯の年間収入別 | 273 |
| (5) 生活困窮者への支援制度（生活福祉資金貸付制度）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －性・年齢階級別 | 274 |

| | |
|--|-----|
| (6) 生活困窮者への支援制度（生活福祉資金貸付制度）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －就業状況別、生活水準の変化別、世帯の年間収入別 | 275 |
| (7) 生活困窮者への支援制度（TOKYO チャレンジネット）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －性・年齢階級別 | 276 |
| (8) 生活困窮者への支援制度（TOKYO チャレンジネット）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －就業状況別、生活水準の変化別、世帯の年間収入別 | 277 |
| (9) 生活困窮者への支援制度（受験生チャレンジ支援貸付事業）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －性・年齢階級別 | 278 |
| (10) 生活困窮者への支援制度（受験生チャレンジ支援貸付事業）の認知度と生活困窮の場合の利用意向 －就業状況別、生活水準の変化別、世帯の年間収入、世帯類型（18 歳未満の子供の有無）別 | 279 |

第 12 章 感染症対策

| | |
|--|-----|
| 1 感染症予防のために行っていること〔複数回答〕 | 281 |
| (1) 感染症予防のために行っていること〔複数回答〕－性・年齢階級別 | 282 |
| 新型コロナウイルス感染症に関する自由意見 | 283 |
| 東京都の福祉保健行政への意見・要望等（自由意見） | 289 |

第 3 付属資料

| | |
|------------------------------------|-----|
| 1 調査票と単純集計結果 | 297 |
| 2 主な用語の説明 | 358 |
| 3 主な表記省略一覧表 | 364 |
| 4 東京都福祉保健基礎調査の実施状況（過去 10 年間） | 368 |